

国連安保理制裁と北朝鮮経済

三村光弘

(ERINA)

2017年8月5日 決議第2371号

- パラグラフ8: 石炭、鉄及び鉄鉱石
- パラグラフ9: 海産物(魚、甲殻類、軟体動物、及びその他の全ての形態の水棲無脊椎動物を含む)。
- パラグラフ10: 鉛及び鉛鉱石
- パラグラフ11: 追加的な北朝鮮国民の雇用
- パラグラフ12: 北朝鮮との新規の合併企業もしくは共同事業体の開設または既存の合併企業の拡大

2017年9月11日 決議第2375号

- 石油製品の対北朝鮮輸出を年間200万バレル(27万トン)に制限
- 原油の対北朝鮮輸出を過去12ヶ月の実績並みに制限(約30.4万トン)
- 衣類、繊維製品の対北朝鮮輸入禁止

北朝鮮の輸出に占める制裁品目の割合

HSコード	内容	金額				
		2012	2013	2014	2015	2016
27	石油・石炭	1,205,576	1,389,837	1,146,386	1,057,042	1,187,115
26	鉱石	357,508	415,292	339,349	204,662	225,351
62	衣類	372,990	499,237	622,034	633,206	611,500
61	衣類	66,614	87,837	118,985	166,097	111,872
72	鉄	124,606	94,787	89,598	52,996	44,047
03	魚介類	100,534	116,396	143,257	108,475	190,094
	これらの合計	2,227,828	2,603,386	2,459,609	2,222,478	2,369,979
	衣類を除いた合計	1,788,224	2,016,312	1,718,590	1,423,175	1,646,607
	全体額	2,484,699	2,913,624	2,841,476	2,483,944	2,634,402
	これらの割合	89.7%	89.4%	86.6%	89.5%	90.0%
	衣類を除いた割合	72.0%	69.2%	60.5%	57.3%	62.5%

制裁の影響

- 2016年の輸出の約9割が制裁対象
- 貿易外収支のうち、海外に出ている労働者の給与収入が今後減少する見込み
- すでに開城工業団地は閉鎖
- 北朝鮮の対外経済活動に大きな打撃

制裁の効果

- 制裁の目的
 - 北朝鮮の核、ミサイル開発を遅らせ、止めること
 - 北朝鮮に非核化の道を歩ませる決心をさせること
- 北朝鮮の対応
 - さらなる核、ミサイル能力の拡充
- 制裁の効果
 - ゼロ、または逆効果

北朝鮮経済はどうなるのか

- このような制裁は覚悟の上での核、ミサイル開発の推進
 - 半年～1年はそれほど影響は深刻ではない
 - 1年半～2年は苦しくとも耐えられる
- 米国による「対北朝鮮敵対視政策」の撤回が米国との対話の条件
 - 経済制裁よりも金正恩国務委員長に対する制裁、人権関連の制裁撤回など、政治面での要求が大

北朝鮮経済はどうなるのか

- 北朝鮮経済は政治によって規定される
 - 経済は政治の従属変数
 - しかし、民間の経済活動は必ずしもそうとは言えない
→生活のために必要なら何でもする
- 北朝鮮に蓄積された外貨が相当減少するが、1990年代中盤のような餓死者を出すような事態になるまでには相当な時間
 - 国内経済の改善＋民間の経済活動増加
- 相当な困難を背負ってでも核、ミサイル開発を継続する決心

ご清聴ありがとうございました

mimura@erina.or.jp